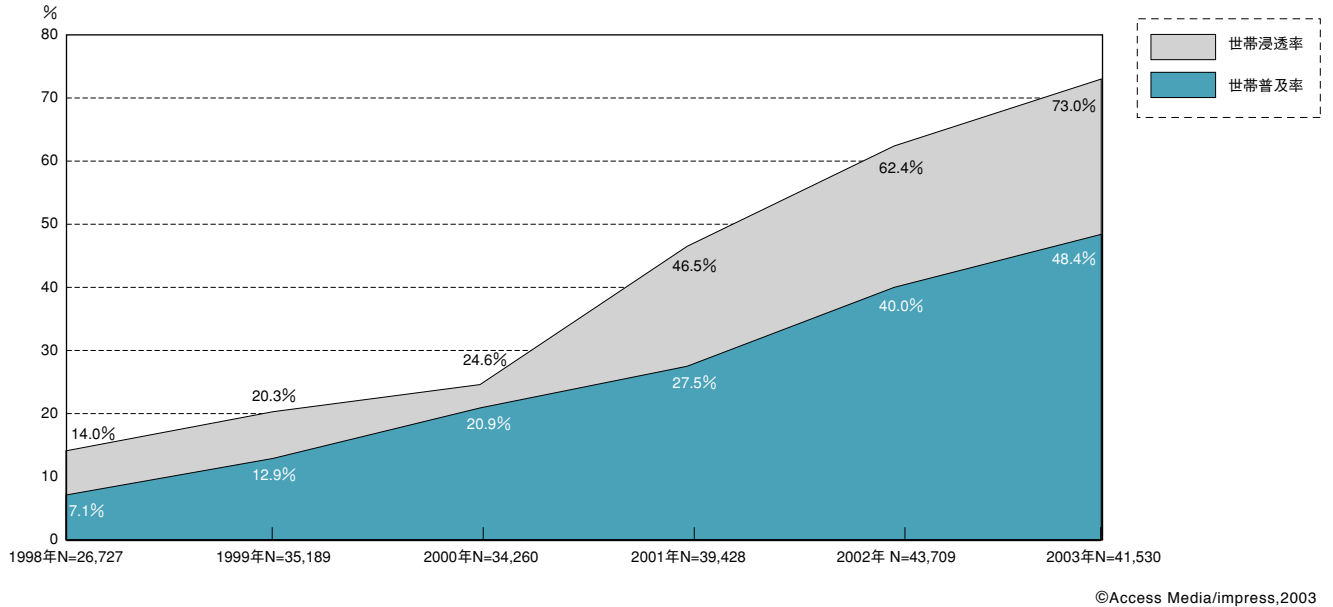


## ブロードバンドの普及

### 家庭への普及はブロードバンドが牽引

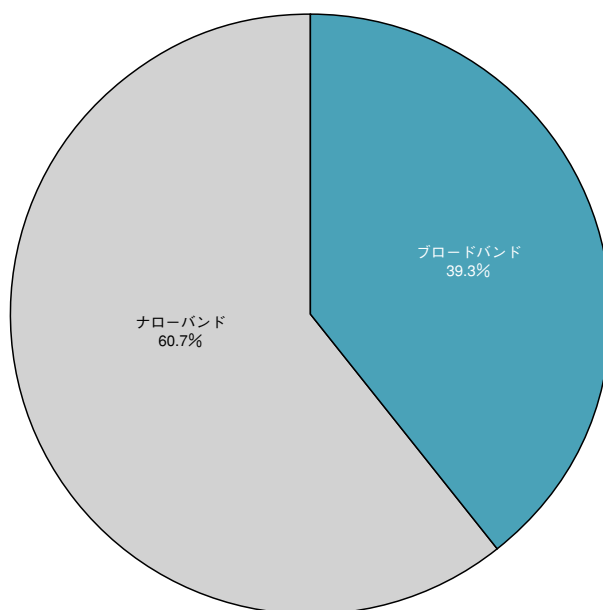
資料 1-1-6 インターネット世帯浸透率と世帯普及率の推移 (1998年-2003年)



世帯浸透率と世帯普及率の推移から、家庭内と家庭以外の普及状況が世帯ベースでわかる。世帯浸透率は2000年以降の携帯電話・PHSのみの利用者の増加によって、世帯普及率は2001年から2002年にかけてのブロードバンドの登場によって伸びている。

### インターネット利用世帯の39.3%がブロードバンド接続

資料 1-1-7 インターネット利用世帯におけるブロードバンド・ナローバンド構成比 (2003年) N=20,085



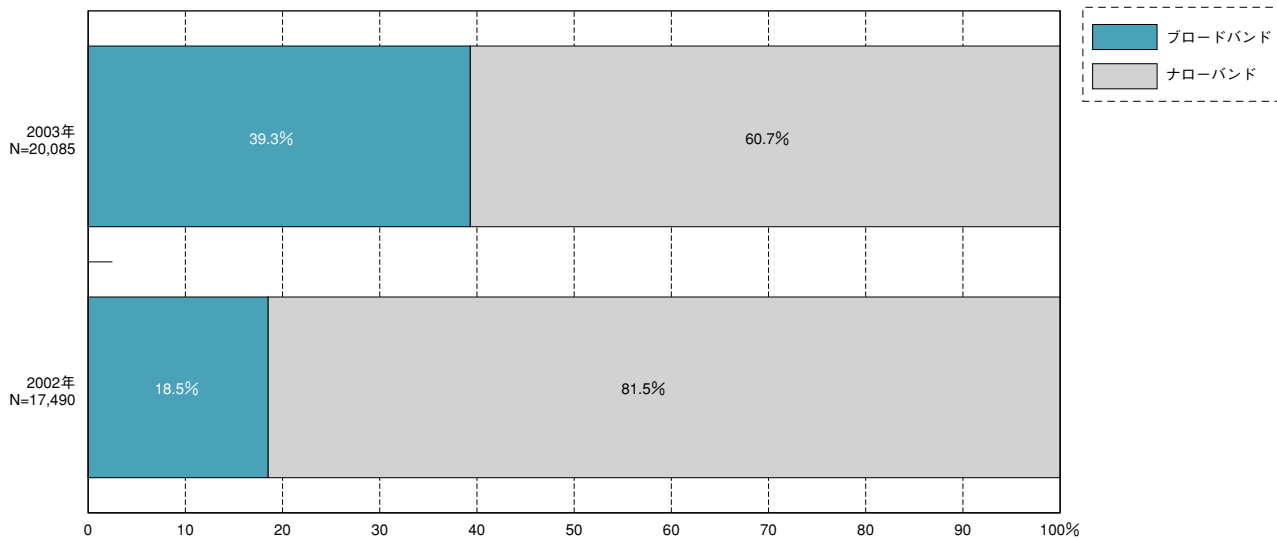
©Access Media/impress,2003

安価なADSL接続サービスの普及によりブロードバンド世帯の比率が昨年の18.5%より大きく増加した。今後、FTTH、無線LANなどが整備されることにより、ブロードバンド利用者のさらなる増加が期待される。

## ブロードバンドの普及

### ブロードバンド世帯の増加率は260.4%

資料1-1-8 インターネット利用世帯のブロードバンド・ナローバンド構成比（2002年-2003年比較）

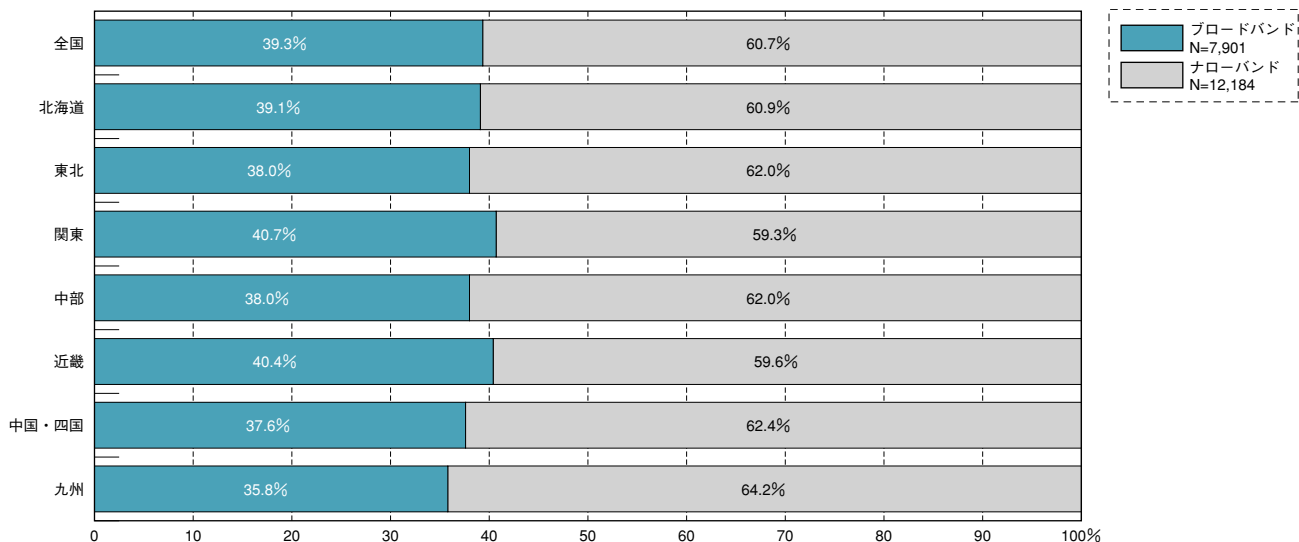


©Access Media/impress,2003

2002年2月から2003年2月までのブロードバンド利用世帯数の増加率は260.4%である。今後、インターネット利用世帯数の伸び率はゆるやかになるが、インターネット利用世帯におけるブロードバンド構成比率は増加すると推測される。

### 関東と近畿ではブロードバンド比率4割を超す

資料1-1-9 地域別 インターネット利用世帯のブロードバンド・ナローバンド構成比（2003年） N=20,085



©Access Media/impress,2003

地域別のブロードバンド普及率は、提供者のサービスエリアとの相関がある。今年ブロードバンド構成比が4割を超えたのは関東と近畿である。今後のインフラ整備状況により、地域のブロードバンド化やブロードバンド構成比の増加も期待される。



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)